

アトサヌプリの火山活動解説資料（平成 24 年 1 月）

札幌管区气象台
火山監視・情報センター

火山活動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。
平成 19 年 12 月 1 日に噴火予報（平常）を発表しました。その後、予報警報事項に変更はありません。

○ 活動概況

・噴気などの表面現象の状況（図 1-①②、図 2）

F1噴気孔群及びF2噴気孔群の噴気の高さは火口上200m以下で、噴気活動は低調に経過しました。

・地震及び微動の発生状況（図 1-③）

今期間発生した火山性地震は少なく、地震活動は低調に経過しました。
火山性微動は観測されませんでした。

・地殻変動の状況（図 1-④、図 3）

GPS 連続観測では、火山活動によると考えられる地殻変動は認められませんでした。

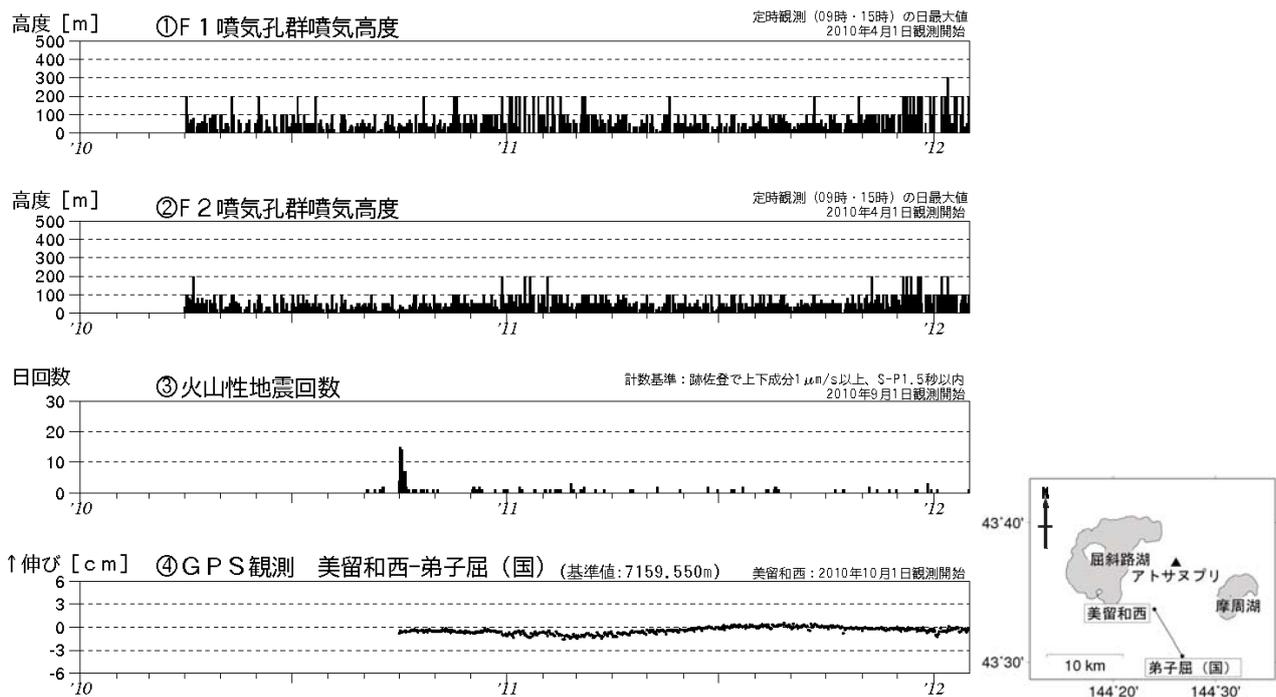


図 1 ※ アトサヌプリ 火山活動経過図（2010 年 4 月～2012 年 1 月）、GPS 連続観測点配置図

- ・今月から GPS 連続観測結果の掲載を開始します
- ・GPS 基線④は右図に対応しています
- ・（国）：国土地理院

この火山活動解説資料は札幌管区气象台のホームページ(<http://www.jma-net.go.jp/sapporo/>)や気象庁のホームページ(<http://www.seisvol.kishou.go.jp/tokyo/volcano.html>)でも閲覧することができます。

※ 資料は気象庁のほか、国土地理院のデータも利用して作成しています。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 50mメッシュ（標高）』を使用しています（承認番号 平 23 情使、第 467 号）。

次の火山活動解説資料（平成 24 年 2 月分）は平成 24 年 3 月 8 日に発表する予定です。



図2 アトサヌプリ 山体北側の状況 (1月13日、北東山麓遠望カメラによる)
白丸内はF1噴気孔群及びF2噴気孔群からの噴気

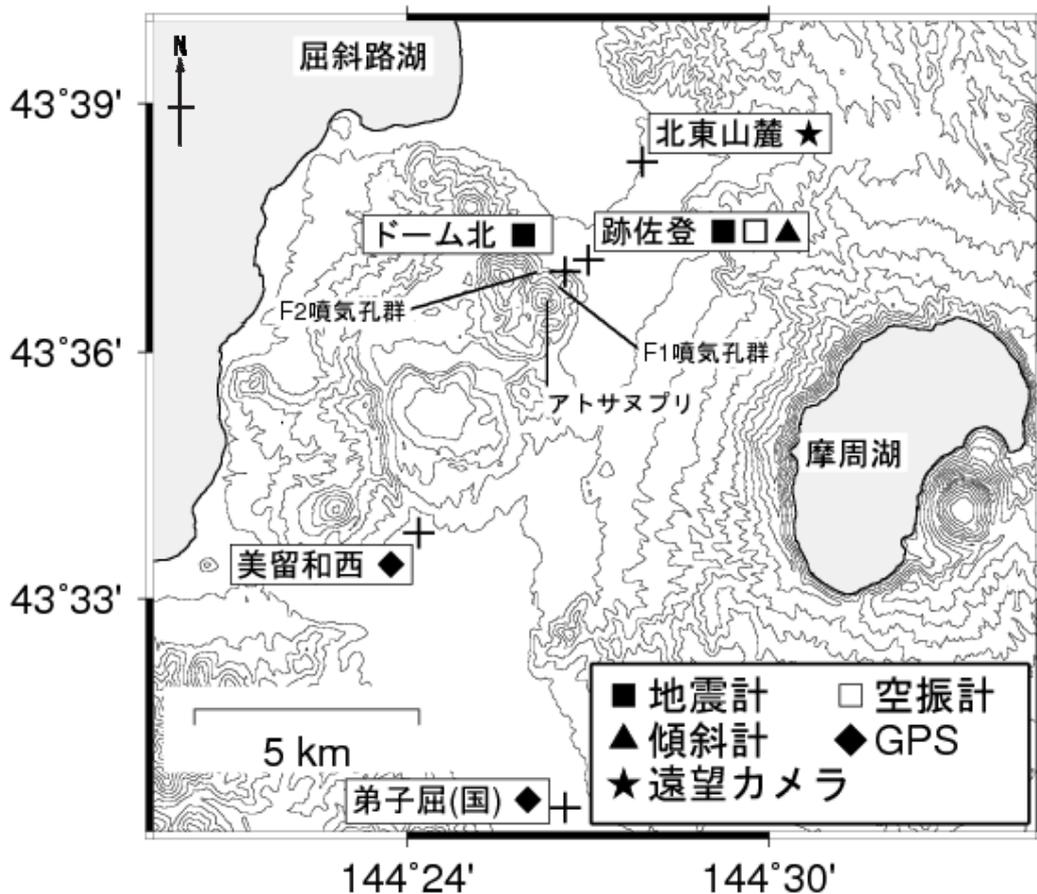


図3 アトサヌプリ 観測点配置図
+は観測点の位置を示します
(国)：国土地理院